第２回市民会議　意見交換（グループワーク）の振り返り

資料１

■意見交換のテーマから生み出された主な思い・意見

１班　今何が変わっているのか（背景）　→　ルール・安全第一等制約が多い、あそぶ機会減少、こどもも親も忙しい

２班　これからも大切にしたいこと（価値）　→　楽しさ、自由、経験・体験、否定されない環境、多様な交わり

３班　どんなこども時代を過ごしてほしいか（願い）　→　挑戦、からだを使う体験・五感、こどもらしく、人とのつながり

■思い・意見を整理

こどもたちに対する思い・意見

整理した思い・意見	意見
【挑戦・試行錯誤】 自ら選び、失敗を恐れず挑戦してほしい	・ゼロから遊びを作って楽しんでほしい　・人と何かをゼロからつくる経験 ・やりたいことに挑戦ができる　・考えて失敗して、次に進む方向へつなげていく経験
【体験・感性】 時間を気にせず、からだと五感を使ってやりたいことに夢中になってほしい	・身体を思いきり動かして遊ぶ　・五感を使う　・火おこし、キャンプ(自炊)非日常体験 ・自然の中でのびのび　・感性を豊かにする経験　・新しい経験ができる
【ありのままの尊重】 過度な管理やルールから離れ、自分らしく伸びのびと過ごしてほしい	・否定されず受け入れてくれる環境　・気を遣わず純粋に遊べる　・ルールに縛られ過ぎない環境 ・こどもらしく過ごす　・自分を大切にできる
【多様な交わり】 年齢や学校を超えて、出会い関わりあってほしい	・色々な人と関わりが持てる　・人と人とがふれあう経験 ・地域イベントで、地域の方、他校の生徒との交流　・親でない大人から学んでほしい

親・地域に対する思い・意見

整理した思い	意見
【安心・ほっと一息】 孤立せず、気を遣わずにホッと息抜きしてほしい	・支援してくれる人がいる　・否定されず受入れてくれる環境 ・安心してこどもを見てもらえる、預けられる存在
【温かなつながり】 地域の温かな見守りの中で、人との関係性を育んでほしい	・見守る環境がある　・地域の人とのあいさつ ・利用する方のあいさつや笑顔が多い所　・様々な年代が楽しめる場所、安心できる場所